

研究課題名：

濾胞性リンパ腫における RNA 絶対定量による遺伝子発現シグニチャーの解析研究

1. 研究の対象

2010年1月～2020年3月に当院で濾胞性リンパ腫の診療された方

2. 研究目的・方法

◎研究目的・方法：

Nanostring デジタルカウント遺伝子発現解析を用いて個々の濾胞性リンパ腫患者の病変の遺伝子発現を明らかにします。その後、外国のグループから報告されている遺伝子シグニチャー(遺伝子の発現パターン)が今回の研究対象者にも当てはまるかを検証します。さらに今回の研究対象(病変)の遺伝子発現と臨床データとの組み合わせを用いて、新たな予後予測モデルの構築を目指します。

◎研究期間

倫理委員会承認後～2024年3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

◎研究に用いる情報：

診断名、診断日、年齢、性別、血液検査所見、治療内容、治療開始日、治療経過、診断時の病理組織学的情報(免疫染色の情報、染色体分染法や FISH 検査などの遺伝子解析結果)、再発・再燃の有無、最終生存確認日、併存疾患の状況など

◎研究に用いる試料：

診断の際に摘出し診断に使用したリンパ節などの生検検体

4. 外部への試料・情報の提供

試料・情報の提供は郵送や直接手渡しで行います。個人のデータに関しては、匿名化を行い個人を特定できない状態にするとともに、特定の関係者以外がアクセスできない状態で研究を行います。匿名化の情報に関する対応表は、当センターの研究責任者が厳重に保管・管理します。発現解析の一部を株式会社 LSI メディエンスに委託するため、上記の様に匿名化を行って個人が特定できない状態で試料を同社に提供します。

5. 研究組織

東北大学大学院医学系研究科 血液免疫病学分野 張替秀郎

宮城県立がんセンター 佐々木治

国立病院機構 仙台医療センター 勝岡優奈

仙台市立病院 山本譲司
大崎市民病院 高橋太郎
石巻赤十字病院 中畷真治

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

宮城県立がんセンター 治験・臨床研究管理室 倫理審査委員会担当 寺島貴之
〒981-1293 宮城県名取市愛島塩手字野田山 47 の 1
TEL 022-384-3151（代表）（内線 973）

研究責任者：

宮城県立がんセンター 血液内科 佐々木治

研究代表者：

東北大学大学院医学系研究科 血液免疫病学分野 張替秀郎